










ぱ ぴ る す 第3号

ほん 本のリクエストがたくさん あつま 集まりました。

としょかん 図書館を けんきゅう 研究している ゆうめい 有名な人の ことば 言葉で「としょかん 図書館は せいちょう 成長する ゆうきたい 有機体である」という ことば 言葉があります。 むずか 難しいですが、「としょかん 図書館は せいちょう 生きていて せいちょう 成長する」ということです。もちろん としょかん 図書館が ほんとう 本当に た 食べたり ね 寝たり うご 動いたりして おお 大きくなるわけでは あり ありません。でも りよう 利用する人の つか 使いやすいうように つね 常に へんか 変化しています。みんなに き クエストを き 聞くのも ため そのためです。 りよう 利用する人の す 好きな ほん 本、 よ 読みたい ほん 本を いつも いつも あた 新しく そろ そろえることで としょかん 図書館は あ みんなに かたち 合った せいちょう 形に せいちょう 成長して い いきます。

みんなで いき 生き いき 生きとした たの 楽しい すてき 素敵な またのしょうがっこう 俣野小 つく 図書館を作 つ っていくましよう。

6月の図書館カレンダー マークに ほりうち 堀内 い います。

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	<small>としょかんに</small> 図書館内の <small>てんじ</small> 展示は <small>としょかい</small> 図書委員さんによる 『 <small>じぜん</small> 自然の本』 <small>とくしゅう</small> 特集です。 <small>よ</small> 読んで <small>ほん</small> みたい本が <small>た</small> たくさん <small>あ</small> あります。 	
5	6 	7 	8 	9		
12	13 	14	15	16		
19	20 	21 	22	23		
26	27 	28 <small>委員会</small> 	29	30		

めん 裏面は せんせい 先生たち ほん おすすめの しょうかい 本の しょうかい 紹介です。

5月にPTAから配られた「俣野だより」の先生紹介は見ましたか？

そこに先生たちが子どもの頃に好きだった本がのっています。何冊か紹介します。

『いやいやえん』福音館書店 中川季枝子作大村百合子え

4さいしげるくんはおやくそくのたくさんある

ちゅーりっぷほいくえんも、お父さんに買ってもらった

赤い車も、お姉ちゃんのお下がりの洋服も、お母さんの

作ってくれたお弁当も何もかもいやと駄々をこねます。

すると「いやいやえん」に連れて行かれて…。



『かいじゅうたちのいるところ』 富山房

モーリス・センダックさく じんぐうてるおやく

マックスはあるばんおおかみの着ぐるみを着て家の

中で大暴れ。怒ったお母さんに部屋に閉じ込められて

しまいます。でもそこからマックスは森へ旅立ちます。



『はれときどきぶた』岩崎書店 矢玉四郎 作・絵

まいにち日記をつけているぼく。誰にも見せない

ぼくだけの日記のはずだったのに当たり前のように

母さんが読んでいて、ぼくははずかしくてたまらなく

なります。そして母さんを驚かそうと明日の日記をつけ

はじめると、不思議なことが次から次へとおこります。



どれも面白そうですね。どれも図書館にあるのでぜひ借りにきてください。